

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|------------|
| 事業所番号 | 2390400154 |
| 事業所名 | アットホームあいり |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-----------------------|---|----|
| 重 点 項 目 ① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） | 評価 |
| | 地域との取り組みを、自助、共助、公助ではない「互助」の精神で臨んでいる。法人が主催する地域対象の「いどばた会」は、既に140回の開催を超えており、「うたごえ喫茶」も好評である。地域イベント(祭り、地域清掃等)への利用者参加は積極的である。 | ○ |
| 重 点 項 目 ② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） | 評価 |
| | 運営推進会議は、毎奇数月の第2土曜日の午後開催と決められており、地域、行政、家族、知見者等が参加している。会議では前回の会議議事録の承認をして、今回のテーマについて意見交換をしている。 | ○ |
| 重 点 項 目 ③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） | 評価 |
| | 土曜日開催にもかかわらず、毎回いきいき支援センター(地域包括支援センター)職員や社会福祉協議会の職員の参加がある。社会福祉協議会の職員は、「いどばた会」のつながりでメンバーとなった。 | ○ |
| 重 点 項 目 ④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） | 評価 |
| | 家族の来訪は頻回で、毎日洗濯物を取りに来る家族があり、部屋の模様替えも家族が行っている。5月と11月の家族会には、多くの家族がそれぞれに役割を持って集ってくる。家族が意見を言いやすい雰囲気があり、協力的な家族が多い。 | ○ |
| 重 点 項 目 ⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| | 総合評価 | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確 認 事 項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取り組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】